

(ウ) 課題番号3

課題分野： I	課題名：「茶産地におけるGAP（生産工程管理）の推進」	
対象： ①大規模共同工場、てん茶工場	計画期間：H27～29	
	農林振興事務所名：北部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
①GAP（生産工程管理）の推進	①個別指導により、認証取得に必要な体制整備の支援を実施。審査で指摘されやすい項目について、事例集を作成し、重点的に指導。新基準書に関する講習会、支援ツール検討会を実施。	①新たに1工場がJGAP認証を取得。

総合評価（コメント）
<p>A：5名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■県内ではお茶をめぐる様々な製品開発の動きもあるので、広い視野で茶産地の活性化への指導をお願いしたい。</li> <li>■GAP（生産工程管理）の取組の結果、販売額も右肩上がりでも評価できる。</li> <li>■県の推し進める戦略の中で、非常に重要な位置づけになっていると思われるので、頑張ってもらいたい。</li> <li>■大和茶の海外輸出に向けて、生産者の負担が大きいと思える事務処理の省力化のための支援も引き続き検討して行ってほしい。</li> <li>■普及活動はおおむね適切である。今後は、消費者に対してGAP(生産工程管理)された工場とはどういったものかを情報発信してほしい。</li> </ul> <p>B：1名</p>

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> <li>■生産者がGAP認証取得に取り組みやすい体制を整え、引き続きGAP認証工場・認証圃場の拡大に取り組む。</li> <li>■茶の消費拡大に向けては、緑茶以外の用途（紅茶や食品用粉末茶など）や、消費者へのPR活動の支援にも取り組んでいるところである。</li> </ul>